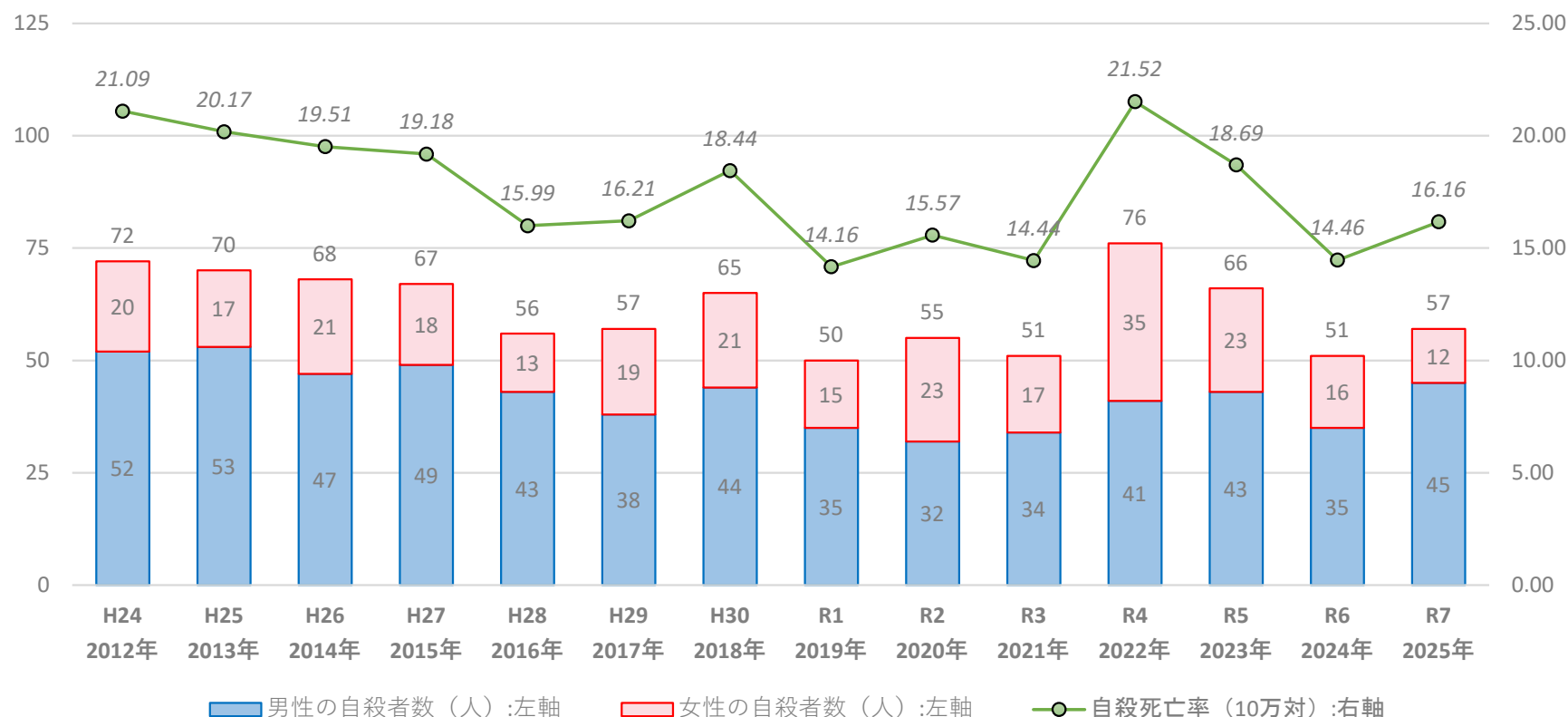


川越市の自殺者の現状について

自殺者数・自殺死亡率の推移

本市の自殺者数及び自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は、令和4年をピークに、令和5年、令和6年と減少傾向にありましたが、令和7年は自殺者数が57人、自殺死亡率が16.16と増加に転じました。



川越市の自殺者の現状について

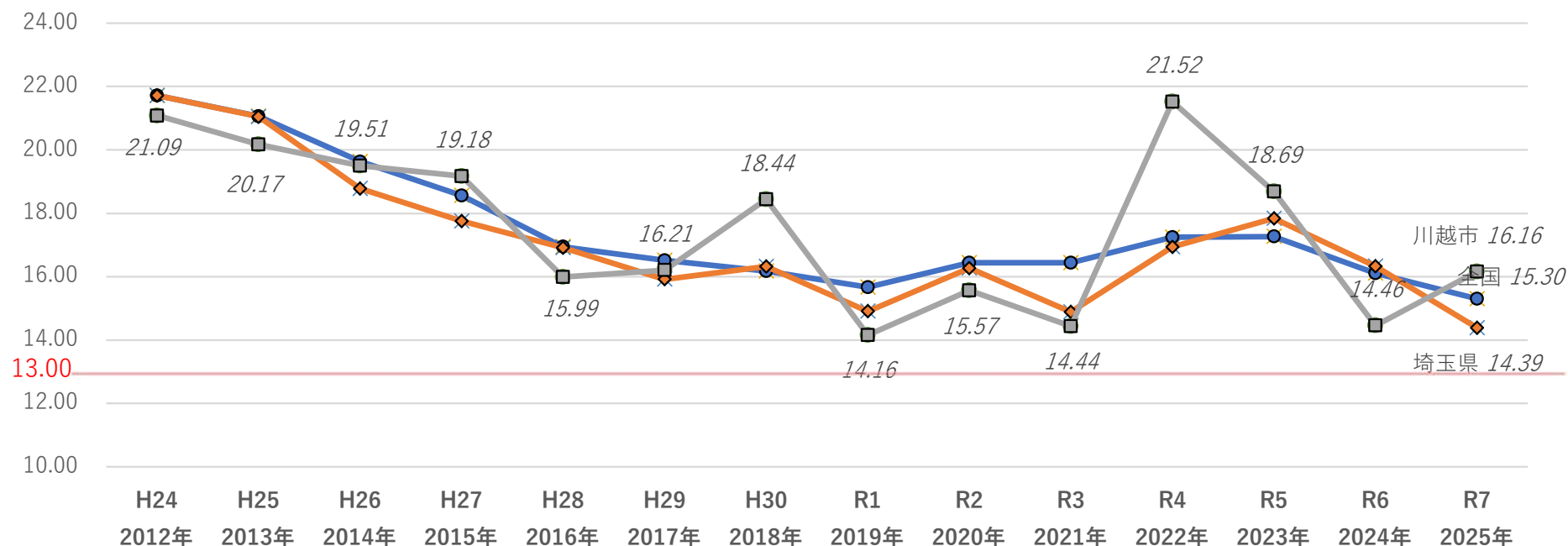
自殺死亡率の比較（全国・埼玉県・川越市）

全国や埼玉県の自殺死亡率は、令和2年以降やや増加傾向でしたが、令和6年から再び減少傾向に変化しています。

本市の自殺死亡率は、令和4年、5年は全国や埼玉県より高く、令和6年では下回りましたが、令和7年では上回りました。

自殺死亡率（人口10万人対）の推移の比較

【全国・埼玉県・川越市】



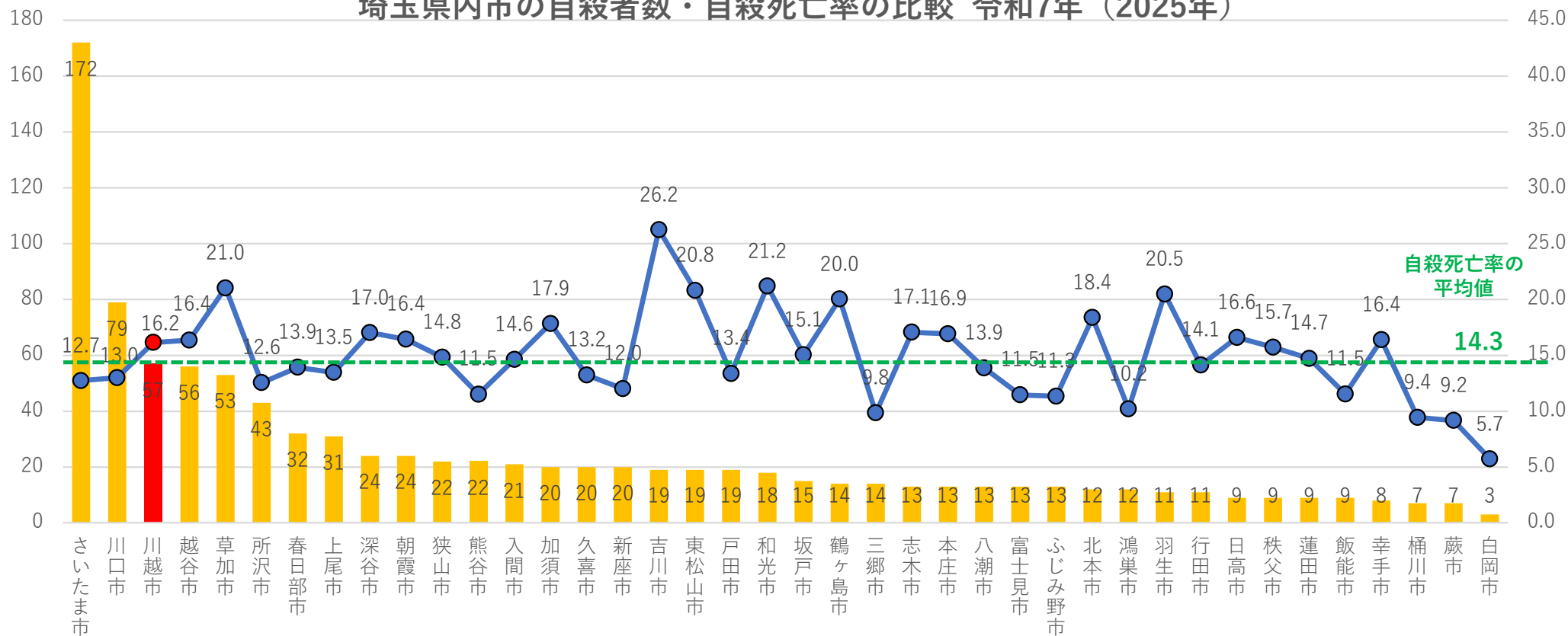
（厚生労働省「自殺の統計：地域における自殺の基礎資料」より作成）

川越市の自殺者の現状について

県内市との比較

本市の状況を県内比較した結果、本市の令和7年の自殺者数57人は、県内40市のうち3番目に多い状況でした。また、自殺死亡率16.2は、県内16番目に高く、県平均値14.3を上回りました。

埼玉県内市の自殺者数・自殺死亡率の比較 令和7年（2025年）



■ 自殺者数（人）：左軸 ● 自殺死亡率（10万対）：右軸

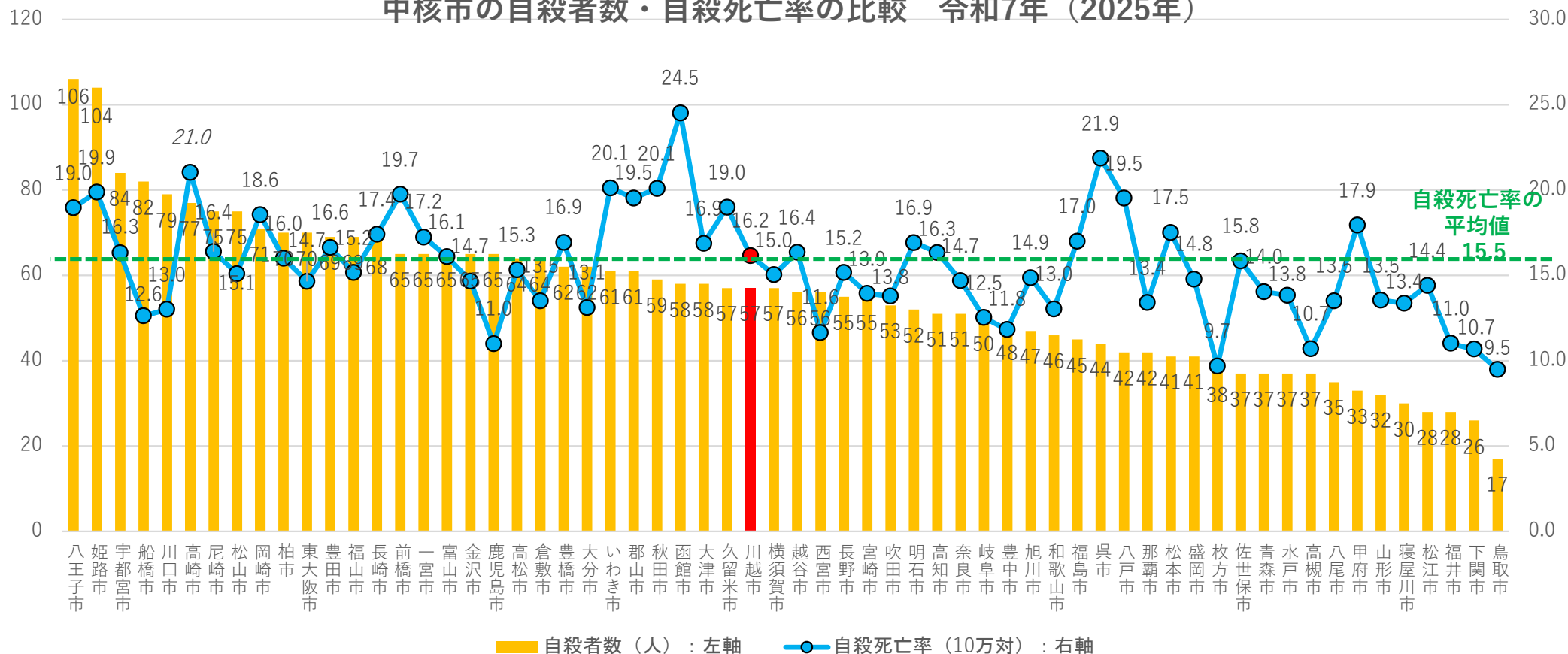
（厚生労働省「自殺の統計：地域における自殺の基礎資料」より作成）

川越市の自殺者の現状について

他の中核市との比較

全国の中核市で比較した結果、本市の令和7年の自殺者数57人は、中核市62市のうち29番目に多い状況でした。また、自殺死亡率16.2は、26番目に高く、平均値15.5を上回りました。

中核市の自殺者数・自殺死亡率の比較 令和7年（2025年）

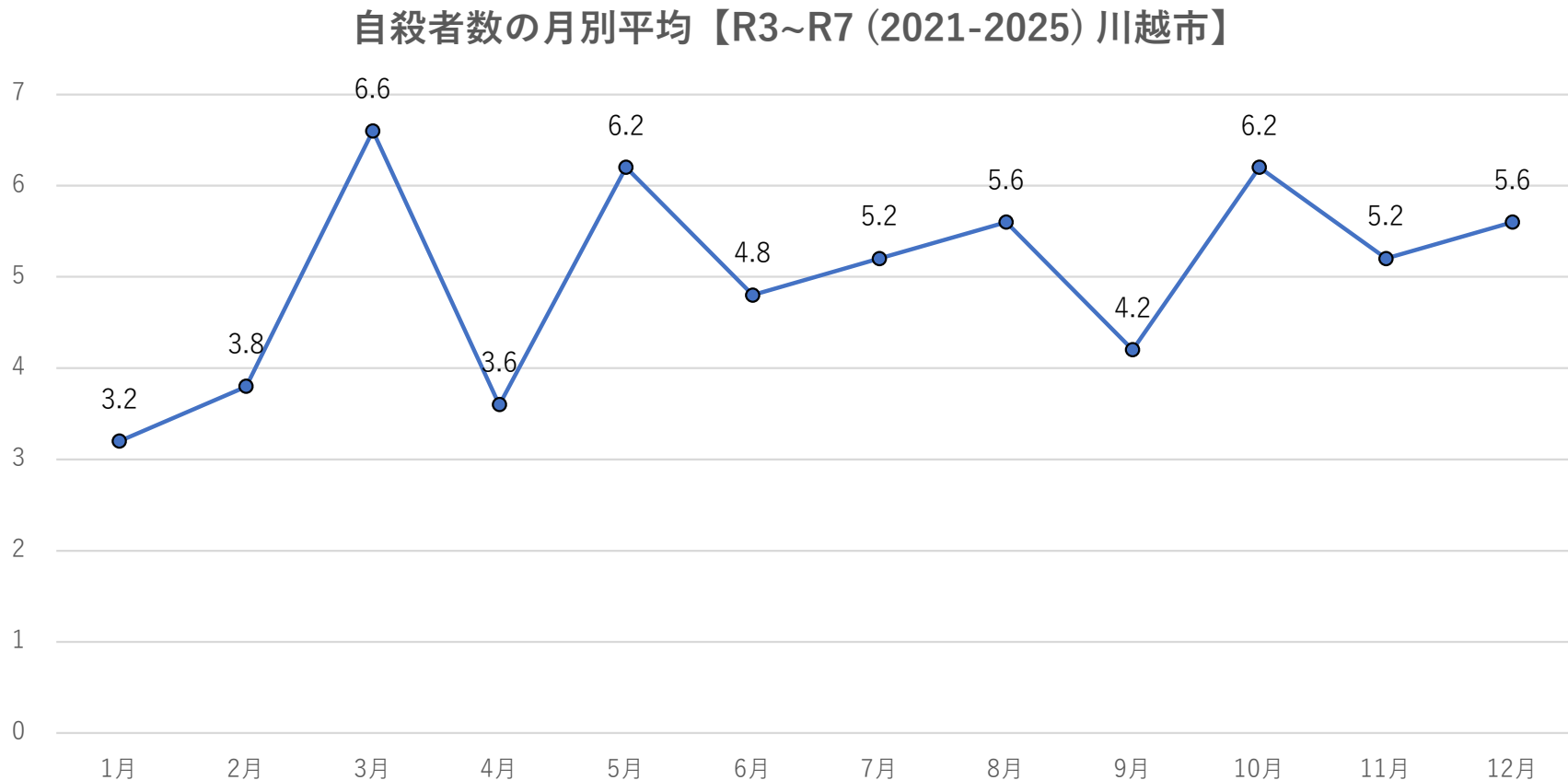


（厚生労働省「自殺の統計：地域における自殺の基礎資料」より作成）

川越市の自殺者の現状について

自殺者数の月別平均

令和3年から令和7年にかけての5年間の自殺者数の月別平均をみると、3月（6.6人）、5月と10月（6.2人）の順に多くなっています。



川越市の自殺者の現状について

自殺者数の月別推移

令和8年の自殺者数の月別推移をみると、1月から6月までの合計は前年同時期の26人より少ない19人であり、前年より低く推移しています。

自殺者数の月別推移（R7-R8年（2025-2026）・川越市）

* 自殺日・住居地ベース

